

## 第9回造園遺産見学会（大磯・旧吉田邸庭園）報告

■平成22年9月19日（日） 旧吉田邸庭園、神奈川県立城山公園内大磯町郷土資料館  
13:00～15:00 旧吉田邸庭園見学

中島健のもとで作庭に携わっておられた高崎康隆氏（高崎設計室有限公司）を講師に迎え、昭和33年頃から作庭が開始された旧吉田邸について、大磯丘陵の地形上の特徴を生かした建物配置と庭園構成や京都風の庭を基調とした池泉回遊式庭園の特色について解説いただきました。また、庭園の復旧・再生を監修する野村勘治氏（野村庭園研究所）から、経年変化を重視した植栽管理の方向性について解説いただきました。あわせて、見学会から城山公園の郷土資料館への移動中に、公園内の城山庵露地の作庭を担当された鈴木崇氏（鈴木崇造園事務所）より、解説をいただきました。



15:00～16:30 講義およびディスカッション

大磯町郷土資料館研修室にて、庭園作者の中島健の作風・作品性と初期の庭園作品である旧吉田邸庭園との位置づけなどについて高崎氏から解説をいただくとともに、今後の庭園再生事業について白井充氏（神奈川県平塚土木事務所）より話題提供をいただきました。その後ディスカッションをおこない、今後本庭園をどのように保全管理していくかについて意見交換がおこなわれました。

